

2020年3月2日

新たな追加型株式投資信託商品の取扱いを開始します！

株式会社 千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、多様化するお客さまニーズにお応えするため、2020年3月9日（月）より、以下の追加型株式投資信託商品の取扱いを開始いたします。

記

1. 取扱いを開始する商品

ファンド名	商品分類	運用会社
iFreeS&P500 インデックス ※つみたてNISA 専用	追加型／海外／株式 ／インデックス型	大和証券投資信託委託
米国株式配当貴族（年4回決算型）	追加型／海外／株式 ／インデックス型	野村アセットマネジメント
明治安田日本債券オープン（毎月決算型） 愛称：しあわせ宣言（毎月決算型）	追加型／国内／債券	明治安田アセットマネジメント

2. 取扱開始日

2020年3月9日（月）

3. 主な特徴

【iFreeS&P500 インデックス】（※つみたてNISA 専用）

- 米国の株式に投資し、投資成果を S&P500 指数（円ベース）の動きに連動させることをめざします。（実質的に、世界の株式、REIT および債券などに分散投資を行ない、収益の獲得をめざします。

※当行ではつみたてNISA 専用商品としてお取扱いいたします。

【米国株式配当貴族（年4回決算型）】

- 米国の株式を実質的な主要投資対象とし、S&P500 配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。
- S&P500 配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに効率的に連動する投資成果を目指すため、株式指数先物取引等のデリバティブ取引および為替予約取引を実質的に投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的または為替相場等の変動リスクを減じる目的で、ヘッジ目的外の利用も含め実質的に活用する場合があります。

- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

【明治安田日本債券オープン（毎月決算型）愛称：しあわせ宣言（毎月決算型）】

- 邦貨建ての国債、政府保証債、地方債、利付金融債、社債等に投資し、信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
- NOMURA-BPI 総合をベンチマークとして、これを中長期的に上回る投資成果を目指します。
- 信用リスクの低減を図るため、原則として取得時に信用ある格付会社によるA格相当以上の格付けを有する公社債およびそれと同等の信用度を有すると委託会社が判断した公社債に投資します。
- 債券市場は、長期的には経済のファンダメンタルズによって変動するという考えを基本とし、ファンダメンタルズ分析を重視したアクティブ運用を行います。
- マクロ経済分析をベースとした金利の方向性予測等に基づき、市況動向やリスク分析等をも勘案して、デュレーションの調整、イールドカーブ、ポジショニングのコントロールを行います。
- 公社債の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。

ちば興銀では今後もお客さまニーズに幅広くお応えできるよう商品ラインナップの見直しを行い、ご満足いただけるよう努めてまいります。

※投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込みください。

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当行ではご購入、ご売却のお申込みについて取扱いを行っております。投資信託の設定および運用は各運用会社が行います。
- 投資信託は、投資元本が保証されている商品ではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。
- 投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。
- 投資信託の基準価額は、組入れ有価証券(株式・債券等)等の値動きにより変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 組入れ有価証券(株式・債券等)等の価格は、株式指標、金利、その他有価証券等の発行者の信用状態の変化等や、取引が十分な流動性の下で行えない(流動性リスク)等を原因とした値動きにより変動します。
- 外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動(為替変動リスク)により基準価額が変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 投資信託のお申込に当たっては、当行所定のお申込手数料(最大 3.3%〔税込み〕)がかかるほか、一部のファンドは換金時に信託財産留保額(最大で基準価額の0.5%)がかかります。また、保有期間中には、信託報酬(実質最大2.42%〔税込み〕程度)がかかるほか、組入れ有価証券の売買委託手数料や監査報酬等のその他の費用(運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません)がかかります。なお、当該手数料の合計額については、お客さまがファンドを保有される期間等により異なりますので、表示することができません。また、上記の費用については、作成時点のものであり今後変更になることもございます。くわしくは、各ファンドの契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。
- 投資信託をご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえお申込ください。